

県総体陸上 5月29日から始まった陸上競技県総体。短距離種目はレベルが高く、上位進出は厳しかったものの、リレー種目



では男女ともに今年度のチーム最高記録を出し、成長を感じさせてくれました。1.2年生が多く、今後の新人大会が楽しみです。長距離種目では、3000mSCに出場した3年小室選手が集中した走りを見せてくれました。先日面談した際に6位入賞が目標だと言っており楽しみに見ていましたが、予選を無事に通過し臨んだ決勝では、最後

まで気を抜けないレース展開の中、5～7位争いでラスト1周となり、スパート合戦に。最後の水壕を飛び越えたときに6位となり、そのまま7位の選手の追撃を0.7秒差で振り切り6位入賞を果たしました。記録も12秒ほど自己ベストを更新。6月19日からの近畿大会に出場が決まりました。おめでとうございます。目標も達成したわけですが、もう一度気持ちをしっかり作り直して近畿大会に臨み、悔いのない走りをしてきてください。走高跳に出場した3年田中選手も予選通過記録を跳び、自己ベストを更新して決勝に臨みましたが、決勝では助走がはまらず納得のいく跳躍はできなかつたようです。5000mに出場した選手も、力を発揮できず悔しい結果となりましたが、秋の駅伝に向けて、今一度鍛え直して頑張してほしいと思いました。

県総体女子バスケット 5月30日の4回戦を勝ち上がり、5回戦に進出した本校女子バスケットボール部は、31日に市立姫路高校・琴が丘高校の合同チームとベスト8を賭けて対戦。第1Q流れを作れず9-8の接戦になり心配されましたが、第2Q最初に体勢を崩しながらも放ったシュートが立て続けに決まり、リードを奪い主導権を握りました。しかしながら後半は相手に少しずつ



リードを詰められ、苦しい時間が続きましたが、8点差で勝利を収めベスト8に進出。課題を残しましたが、次戦ベスト4を賭けた日ノ本学園との戦いで、新人戦の雪辱を果たすべく確認を行い悔いの無い戦いをしてほしいと思います。6月5日に準々決勝が県立総合体育館で行われます。

県総体他競技結果と今後の予定 **男子バレーボール部**は、2回戦から登場し、無事に3回戦まで勝ち上がりベスト16に。6月5日ベスト8を賭けて神戸学院大学附属高校と対戦します。新人戦優勝チームだけに期待を持って応援しましょう。準決勝、決勝は6月6日SHOWAグループ総合体育館で行われます。**男子ハンドボール部**は1回戦を勝ち上がり、2回戦で昨年新人大会ベスト4の東播工業高校と対戦。主力選手の故障で本調子を発揮できず敗退。3年生はここで活動を終えますが、やる気に満ちあふれた選手が多かったので、その気持ちを下級生に引き継いで新チームを頑張らせてください。お疲れ様でした。さらに**今後の予定**として、6月5日から**空手道部**が常磐アリーナで、**柔道部**が高砂市総合体育館で、**剣道部**が県立武道館で始まります。それぞれが目標達成に向けて最終調整をして臨みます。持てる力を発揮して、頑張ってください。

生徒会選挙立会演説会 6月1日生徒会選挙立会演説会が行われました。立候補者は1名のため信任投票となりますが、2日から4日まで登校中の生徒に呼びかけするなどの活動を行い、8日に投票となります。文化祭直前ではありますが、次期生徒会長が決まり、終業式での認証式を経て活動を開始します。立会演説会では、生徒会長候補の2年6組河内さんが校則等について先生方と協議して学校生活を過ごしやすい旨の公約を話しました。応援演説者は候補者の人柄について説明し、演説会を終了しました。1年生から生徒会に参加して見ているものもあり、今後の進め方についても考えているとのことでした。信任投票となるので棄権がないようにお願いします。



6月に入りました 早いところでは5月初旬には始まっている田植えが佳境に入りました。私自身は田畑を作ったことがないのですが、毎年田んぼの変化を見て感じることは、準備や生育過程での世話そして刈り取りまでの一連の作業の大変さです。苗から稲までの成長を見ているのですが、昨年米の高騰があったからではありませんが、無事に育ち、気象にも大きな影響が出ず、安定供給されることを願わずにはられません。また堂の季節にもなり、先日見に行ってきました。季節は確実に移っています。